

2014年12月12日

水戸線川島駅新駅舎の供用開始について

JR東日本水戸支社では、水戸線川島駅の駅舎改築工事を平成26年10月より進めてまいりました。

このたび、川島駅については平成27年1月17日より新駅舎の供用を開始しますのでお知らせいたします。

1 設計コンセプト

調和する駅 ～地域とつながり、自然を感じる～

川島駅周辺には鬼怒川を中心とした田園が広がり、遠くには筑波山や日光の山並みを望むことができます。緩やかで広い屋根の形状により雄大な山並み表現し、室内外を包み込むように駅舎と駅前広場をつなげます。木の温かみを感じられる木造屋根に包まれた待合室では、ガラス窓を広くとることで、緑地に包まれた鬼怒川の水のような、透き通った空間をつくります。地域にあふれる自然の要素を駅舎に取り込み、地域の方に親しまれる駅を目指します。

2 施設の概要

構造 : 木造平家建
延床面積 : 72.8 m² (建築面積 : 97.6 m²)
待合スペース : 21.9 m²

3 供用開始日

平成27年1月17日 供用開始予定
3月中旬 既存駅舎取り壊し完了

4 事業主

東日本旅客鉄道(株)水戸支社

【川島駅 工事着手前（平成 26 年 10 月）の写真】



【川島駅 完成イメージ】

